

戸崎（とざき）漁港（鹿児島県日置市）（第2種）

■地区の概要

主な魚種:イワシ類, タイ類

本地区は、薩摩半島西岸、日本三大砂丘の一つ吹上浜の北端に位置し、自然に恵まれた風光明媚な景観を有し、東シナ海に面して好漁場に恵まれ、沖合ではひき回し網、沿岸では刺網漁業が営まれ、水産業が地域の基幹産業となっている。

■事業の目的

本漁港は、沿岸漁業の基地港として外郭施設の整備を進めてきたが、天端高が低いため台風や大型低気圧による激浪時には越波し、泊地内で安全に係留できないことから、7.5km離れた串木野漁港への避難を余儀なくされている。

串木野漁港には、周辺漁港から同様に避難が殺到し、台風等通過後も港内混雑により出港に日数を要し、出漁再開まで一週間程度の時間ロスを生じるなど、漁業活動に支障をきたしている。

このため、西防波堤のかさ上げと消波工整備により越波を防止し、港内静穏度を確保して自港避難を可能とし、効率的な漁業活動を促進することで、生産の効率化と取扱量増加に向けた漁業の成長力強化を図る。



防波堤の越波状況



事業内容:

■主な事業量

西防波堤(改良)

■事業期間: H25~R5

■事業主体: 鹿児島県